

平成29年度 第7回 独立行政法人国立病院機構新潟病院受託研究審査委員会
会議の記録の概要

開催日時	平成29年11月22日(水) 13:30~14:15
開催場所	独立行政法人国立病院機構 新潟病院 西5階会議室
出席委員名	小澤哲夫 村井力四郎 高木秋夫 西條光浩 花井より子 松倉範明 横山睦子 藤中秀彦 鈴木康二郎 片瀬忠由 土屋俊幸 金子浩
議題及び審査結果を含む主な議論の概要	<p>－審議事項－</p> <p>議題①</p> <p>治験課題名：ヤンセンファーマ株式会社の依頼によるRSV感染症に対する Lumicitabine の試験 〈RSV2002 試験〉</p> <p>審議内容</p> <p>① これまでに得られた安全性及び探索的な有効データに基づき治験実施の妥当性について審議をおこなった。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題②</p> <p>治験課題名：グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による上肢痙縮に対する GSK1358810 の第Ⅲ相試験</p> <p>審議内容</p> <p>① これまでに得られた安全性及び探索的な有効データに基づき治験実施の妥当性について審議をおこなった。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題③</p> <p>治験課題名：日本イーライリリー株式会社の依頼による軽度アルツハイマー型認知症患者を対象としたLY3314814の第3相試験</p> <p>審議内容</p> <p>① 国内及び海外で発現した重篤な副作用報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議をおこなった。</p> <p>審査結果：承認</p> <p>報告内容</p> <p>① 治験実施計画書別紙改訂について報告された。</p> <p>議題④</p> <p>治験課題名：中島孝医師によるHTLV-1関連脊髄症(HAM)等の痙性対麻痺症患者の進行抑制治療効果を得るための歩行改善効果に対するHAL-HN01の比較対照並行群間試験</p>

	<p>審議内容</p> <p>①治験実施計画書改訂の妥当性について審議をおこなった。 ②モニタリング報告書に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議をおこなった。</p> <p>審査結果：承認</p> <p>議題⑤</p> <p>治験課題名：大塚製薬株式会社の依頼によるイーケプラ錠、イーケプラドライシロップの特定使用成績調査（長期使用に関する調査）</p> <p>審議内容</p> <p>① 実施要綱、契約内容変更の妥当性について審議をおこなった。</p> <p>審査結果：承認</p>
特記事項	なし